

「地域の力を学校へ」推進事業

しが学校支援センター

お気軽にお問合せください

077-528-4654

滋賀県教育委員会が「地域の力を学校へ」推進事業として
生涯学習課内に設置している学校支援相談窓口です。



ご存知ですか？
しが学校支援センター



学校支援メニューを
更新しました！！

《写真は中学校におけるマナー講座の様子》

豊富な知識や経験を持つ、地域の人々や企業・団体・NPO 等の支援を積極的に活用し、より充実した授業づくりにチャレンジしていきましょう！

滋賀県教育委員会

しが学校支援センターとは……？

滋賀県教育委員会が「地域の力を学校へ」推進事業として生涯学習課内に設置している学校支援相談窓口です。

地域の人々・企業・団体・NPO等、約190の団体から提供された約310の学習支援プログラム(「学校支援メニュー」)をもとに、出前授業や施設見学などに関する相談や依頼の仲立ちの仕事をしています。



どんな「学校支援メニュー」があるの……？

学校支援メニューは多岐にわたります。そのため、約310のメニューを10の分野に分類し、滋賀県学習情報提供システム「におねっと」のホームページから常時閲覧できるようにしています。また、メニュー内容をより分かりやすくご覧いただくため、令和3年2月より提示の方法を改めました。ぜひアクセスしてみてください。

滋賀県学習情報提供システム

におねっと

<https://www.nionet.jp/>



新しい支援者とメニューの紹介

※令和3年度に新しく加わったメニュー(登録順)

分野	コード	メニューテーマ	支援者名	幼	小	中	高	般
9.文化・伝統・芸術	20401	和太鼓・笛ワークショップ	湖響太鼓		○			
1.防災・安全	20501	さぼう出前講座	滋賀県土木交通部砂防課		○	○	○	○
7.スポーツ・健康	20601	骨髄移植ってなに? ~いのちについて考えよう~	公益財団法人 日本骨髄バンク			○	○	○
1.防災・安全	20701	防災危機管理教室	滋賀県庁 防災危機管理局			○	○	○
5.自然・環境	20801	ごみ3R出前講座	滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課		○	○		
8.福祉・人権・国際理解	20901	障害の理解のための出前講座~障害を知り、共に生きる~	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課			○	○	○
8.福祉・人権・国際理解	20902	「しょうがい」ってなんだろう?【小学生対象の電子教材提供】	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課		○			
1.防災・安全	21001	警察本部庁舎の見学	滋賀県警察本部			○	○	○
1.防災・安全	21002	けいたくんの防犯教室	滋賀県警/所轄警察署		○	○	○	○
1.防災・安全	21003	非行被害防止教室	滋賀県警/所轄警察署			○	○	○
1.防災・安全	21004	サイバー犯罪被害防止教室	滋賀県警/所轄警察署			○	○	○
1.防災・安全	21005	けいたくんの交通安全教室	滋賀県警/所轄警察署	○	○	○	○	○
4.キャリア教育	21101	中学生・高校生のキャリア教育を支援します	N-Project			○	○	○
5.自然・環境	21201	生きもの同士が共存できる農業を目指して	せせらぎの郷須原			○	○	○
9.文化・伝統・芸術	21301	「全国こども風呂敷学校」	一般社団法人日本風呂敷文化協会	○	○	○	○	○
4.キャリア教育	21401	「航空管制官」空の安全はこうやって守っています!	国土交通省大阪航空局 保安部管制課		○	○	○	○
9.文化・伝統・芸術	21501	大津絵体験等の伝統文化の継承	アトリエ青海波			○	○	○
7.スポーツ・健康	21601	乳がんサバイバーからのメッセージ	Salon de Run		○	○	○	○

令和2年度・令和3年度の実践(連携授業)より



環境教育(琵琶湖環境学習)



安全教育(交通安全教室)



理科教育(子ども電気教室)



社会科教育(水はどこからどこへ)



キャリア教育(職業講話)




健康教育(がんについて)

新様式による学校支援メニューの紹介と依頼方法

主な変更点

「におねっと」ホームページの一例

しが学校支援メニュー	3. 社会・金融・経済	10 すべての人に 平和の心 を育てる	
	2301		

平和学習を支援します！（出前授業）

(1) **ねらい**
15年にわたる戦争(1931年～1945年)について、実物・映像・写真資料などを用いて学習することで、滋賀県と戦争中のようすをより身近に感じることができる。

(2) **対象** (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 3-	○	○	○

(3) **支援メニュー提供者**
滋賀県平和祈念館（小・中教員）

(4) **形態**
出前授業

(5) **関連教科等** * () 内は関連性の強い単元
社会科（小6：15年戦争、中3：二度の世界大戦と日本）総合的な学習

(6) **土曜授業**
可

(7) **支援メニュー内容**
45分、50分、60分、90分など授業時間に合わせた内容をご提案します。
例「滋賀県における戦争中の様子と滋賀から戦地へ向かった人々」
1. **戦時の暮らし（衣食住）**
住生活、銃後の守り、食生活、金属供出、戦争代用品（当時13歳の少年の製造経験談）
2. **滋賀への空襲**
空襲を受けた地域、焼夷弾とは
空襲のようす、県内各地への空襲、大津への空襲（模擬原爆の投下）
3. **戦地に行った人々**
徴兵検査、出征の様子、当時14歳の少年の出征証言、女性の出征
4. **戦争証言**（映像 約10分 守山空襲、沖縄戦証言、国民学校での生活体験談など）

(8) **支援メニュー関連ホームページ**
<https://www.pref.shiga.lg.jp/site/heiwa/heimuseum/index.html>

(9) **費用**

謝金	※不要
旅費	※不要

(10) **その他**
●事前に打ち合わせ（依頼校にて）をさせていただき、平和学習の詳細を検討します。
●パワーポイントにて授業を行います。事前の打ち合わせにて、会場（教室等）の確認、スクリーンや電子黒板、モニター、プロジェクター等の確認をさせていただきます。ない場合は、当館から持参します。

申し込み

◎ 問い合わせへの迅速な対応のためコード番号を新設

◎ SDGs17の目標との関連を明記

◎ 支援のねらいとイメージ写真を追加

◎ 関連性の強い教科と単元名をできる限り明記

◎ 支援メニューの内容をできる限り具体的に記入していただくよう支援者に依頼

◎ 支援メニュー関連のホームページアドレスを紹介

【申し込み(支援依頼)方法】

メニューにより依頼方法が異なります。支援依頼の際は、この部分の案内を必ず確認してください。

相談を伴う場合は、まずしが学校支援センターへ。

※メニューの更新に伴い、申し込み方法を原則以下の4つに分類しました。

申し込み この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込むことができます。しが学校支援センターを通じて申し込むことも可能です。
相談はしが学校支援センターへ 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp

申し込み この支援メニューは、メニュー提供者のホームページまたは電話・FAX等により直接申し込んでください。

申し込み この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込んでください。
しが学校支援センター 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp

申し込み この支援メニューは、各校に配布されている案内を確認の上、申し込んでください。
しが学校支援センター 電話：077-528-4654 e-mail：ma0601@pref.shiga.lg.jp

どうやって「学校支援メニュー」を活用するの……？

しが学校支援メニューによる 出前授業・見学／校外学習実施までの流れ



メニュー選択
「におねっと」ホームページ「学校支援メニュー」一覧からメニューを選ぶ

① 相談・依頼

しが学校支援センターへ支援メニューの相談・依頼をする
その際は、できる限り「相談・依頼用紙」を利用し、管理職の承諾を得ておく

【TEL】 077-528-4654 【FAX】 077-528-4962
【e-mail】 ma0601@pref.shiga.lg.jp

- ② しが学校支援センターから学校支援者(団体・企業等)への問い合わせ
- ③ 支援者からのしが支援センターへ問い合わせに対する回答や提案

④ 支援実施の可否回答

学校支援者等からの回答(支援実施の可否等)を依頼者(学校担当者)に伝える

⑤ 打ち合わせ

支援実施(「連携授業」)が可能な場合は、依頼者が学校支援者と連絡を取り、日時・授業の進め方等について打ち合わせをおこなう

⑥ 「連携授業」実施の日時を連絡

依頼者は、「連携授業」の日をしが学校支援センターへ連絡する

⑦ 「連携授業 確認書」の提出

依頼者は、しが学校支援センターより送付する確認書に必要事項を記入し、提出する

**連携授業に関する情報は、原則として報道機関へ情報提供されます。*

⑧ 「連携授業」の実施

*取材のため、しが学校支援センターより授業見学にうかがうことがあります。その場合は、事前に連絡させていただきます。

⑨ 事後アンケートの送付

依頼者と学校支援者は事後アンケート用紙をしが学校支援センターへ送る
【TEL】 077-528-4654 【FAX】 077-528-4962
【e-mail】 ma0601@pref.shiga.lg.jp

学校支援センターを通して申し込まれる場合は、左の流れ図にそって進めていきます。そのため、学校と支援者との確実なつながりができるように、できる限り下の「相談・依頼 用紙」をご活用ください。
用紙は、ホームページからダウンロードできます。

しが学校支援センター 学校支援メニュー 相談・依頼書

依頼日		年	月	日
校 園 名	立			
対 象 者	学 年		学 級 数	人 数
	相 談・依 頼 者 連 絡 先	電 話 番 号	—	—
		FAX 番 号	—	—
		E-mail		
担 当 教 員 名				
希 望 支 援 メ ニ ュー	登 録 番 号		支 援 メ ニ ュー 名	
支 援 団 体 等 名	支 援 希 望 時 間 / 日 時 等 (確 定 可 能 な 範 囲 内)	第 1 希 望	月	日 時 刻
		第 2 希 望	月	日 時 刻
		第 3 希 望	月	日 時 刻
学 習 支 援 に か か る ご 相 談、ご 要 望 等 が あ れ ば お 書 き 下 さ い。				
連 絡 先: 〒520-8577 大 津 市 京 町 四 丁 目 1-1 滋 賀 県 教 育 委 員 会 事 務 局 生 涯 学 習 課 内 し が 学 校 支 援 セ ン ター TEL: 077-528-4654 FAX: 077-528-4962 e-mail: ma0601@pref.shiga.lg.jp				
*以下、学校支援センター使用欄(記入不要)				
支 援 団 体 名				
(担 当 者)				

学 校

幼稚園・小学校・中学校・
高等学校・特別支援学校 等



① 依頼・相談

④ 可否回答

学 校 支 援

⑤ 打ち合わせ



連携授業の様子

支 援 者

地域の人々・企業・団体・
NPO 等



③ 回答・提案

② 問い合わせ

お気軽にお
問い合わせ
ください

しが学校支援センター (滋賀県教育委員会事務局生涯学習課内)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
TEL:077-528-4654 FAX:077-528-4962
e-mail:ma0601@pref.shiga.lg.jp HP:https://www.nionet.jp/